

集団かぜ発生状況(平成29年1月18日) (NO. 14)

県内の集団かぜの発生状況は、次のとおりです。

1 平成29年1月18日(水)措置分 (3施設)

措置を取ったクラス等の状況

- (1) 患者数 65 名
- (2) 施設別発生状況 裏面のとおり

2 既発施設における本日の措置状況 裏面のとおり

3 現在までの状況

措置を取ったクラス等の状況

- (1) 在籍者数 1,289 名
- 患者数 632 名

- (2) 発生施設数

措置状況	休校	0 施設
	学年閉鎖	6 施設
	学級閉鎖	23 施設
	計	29 施設

注: 在籍者数及び患者数は、措置を取ったクラス等の初発報告の累計

注: 同一施設で措置を変更した場合は、休校、学年閉鎖、学級閉鎖の措置の規模の大きい方に変更してあります。

(参考1)

集団かぜの発生状況は、インフルエンザ様疾患(※)による欠席等により、学級閉鎖等の措置をとった場合の報告です。

※ インフルエンザ様疾患: 38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか1つ以上)を呈した場合をいう。

(参考2)

インフルエンザの予防のために

- ① 流行前のワクチン接種
- ② 咳エチケット
 - 咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ1m以上離れる。
 - 呼吸器系分泌物(鼻汁・痰など)を含んだティッシュをすぐに蓋付きの廃棄物箱に捨てられる環境を整える。
 - 咳をしている人にマスクの着用を促す。
 - マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用する。
- ③ 外出後の手洗い
- ④ 室内の適度な湿度の保持(50~60%)
- ⑤ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- ⑥ 人混みや繁華街への外出を控える

石川県ホームページの「インフルエンザ情報」に、予防情報等を掲載しています。

施設別発生状況

(平成29年1月18日措置分)

	施設名	所在地	措置を取ったクラスの状況				備考
			学年・クラス名	在籍者数(人)	患者数(人)	措置(期間)	
1	<small>ウチナダ チョウリツ ウチナダ チュウガッコウ</small> 内灘町立内灘中学校	内灘町字鶴ヶ丘	1年5組 2年7組	71	36	学級閉鎖 (1/18~19)	1年生は全8クラス 2年生は全7クラス
2	<small>カナザワ シリツ ケンロク チュウガッコウ</small> 金沢市立兼六中学校	金沢市田井町	2年4組	35	16	学級閉鎖 (1/18~19)	2年生は全7クラス
3	<small>イシカワ ケンリツ コマツ コウトウ ガッコウ</small> 石川県立小松高等学校	小松市丸内町	1年2組	40	13	学級閉鎖 (1/18~20)	1年生は全8クラス
				146	65		

既発施設における本日の措置状況

区分	施設名
休校 (0施設)	
学年閉鎖 (2施設)	加賀市立金明小学校(4年)、金沢市立四十万小学校(2, 5, 6年、1年1組、3年1組)
学級閉鎖 (3施設)	加賀市立山代小学校(2年2組)、能美市立寺井小学校(6年1組)、津幡町立太白台小学校(3年2組)、